

2024 年度港南区発達当事者会報告

作成 2025 年 4 月 13 日

●当事者会開催状況

	7/6 (土)	8/3 (土)	9/1 (日)	10/6 (日)	11/10 (日)	12/1 (日)	1/5 (日)	2/2 (日)	3/2 (日)
参加者数	2	0	4	3	4	2	2	4	5
場所	東永谷	東永谷	横浜	横浜	横浜	横浜	横浜	横浜	横浜
時間	夜	午後	午前	午前	午前	午前	午前	午前	午前

※東永谷：東永谷地区センター 横浜：ウィリング横浜

●収入

参加費：¥13000（参加者数 26 名×参加費 500 円）

●支出

会場費：¥4290（東永谷和室：370 円 東永谷中会議室：420 円 ウィリング横浜：500 円×7）

印刷費：¥9948（名刺印刷代、インク代）

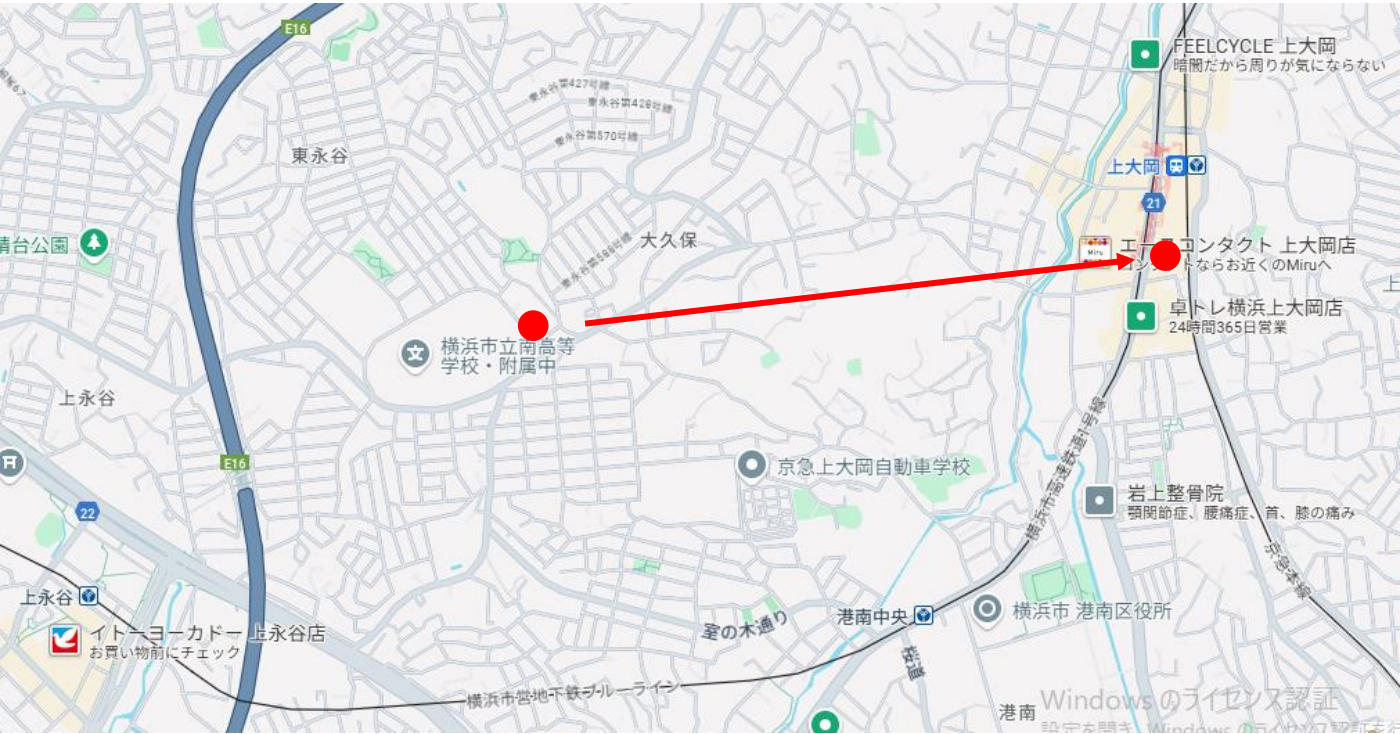
備品代：¥9940（団体印、口座開設代、キッチンタイマー、ラミネートフィルム、書類ケース等）

●収支

－¥11178＝¥13000－¥24178

●活動報告

会場は最初「東永谷地区センター」を利用していたが、9 月から駅前の「ウィリング横浜」に変更した。





東永谷地区センター



ウィリング横浜

印刷費：港南区発達当事者会の名刺、プリンターのインク代。

名刺は家で安く作ろうとしたが、かすれてきれいに作れなかったのでキンコースで作成。他の当事者会主催者に渡し、認知度向上に活用している。



備品代：団体印、団体の銀行口座作成費用（通帳・カード）、ラミネートフィルム、ジッパー付き袋
 こうなんふれあい助成金の利用を考えた為、印鑑作成と口座開設を行った。



団体印



ジッパー付き袋

●当事者会以外の活動

①発達障害当事者協会主催のセミナーに参加

[第 6 回発達障害当事者会人材育成研修会](#)
[発達障害当事者会フォーラム 2024in 東京](#)
主催者交流会

支援機関、医療機関、法律等の勉強をさせてもらった。主催者交流会では他の当事者会主催者と意見交換ができ、SNS 上で少しずつ港南区発達当事者会が認知されてきた。

②こうなんふれあい助成金の相談

区分	主な対象活動	条件			備考
		年回数	1回あたりの人数	上限金額	
福祉のまちづくり区分	①布おもちゃ作成/②セルフヘルプグループ（家族会・介護者の集い・難病患者会・依存症の会）/③外国人支援（日本語教室、国際交流）/④おもちゃドクター/⑤本の読み聞かせ/⑥車いすダンス/⑦防災関連事業（地域防災拠点訓練除く）/⑧地域住民交流（お祭り、運動会等）/⑨自然環境活動/⑩福祉情報紙/⑪福祉に関する啓発、勉強会、公開講座/⑫子育て支援事業（支援者以外が行う自主的な活動）/⑬施設・病院支援ボランティア（施設内での傾聴ボランティア含む）/⑭「要援護者支援区分」の対象事業の助成要件に満たない活動 ※①および③は、人数要件を無しとします。 ※⑭に於いても、家事・生活支援事業並びに送迎事業については、人数要件はありません。	6回以上	5名以上	40,000	※1回あたりの人数は参加者の人数です。（主催者側の人数を除きます） ※チャリティーイベントなどの収益事業は対象外。
		1～5回	5名以上	30,000	

港南区社会福祉協議会に助成金の相談をしたが、下記の理由もあり、面倒なので断念した。

- ・団体に「代表」、「連絡担当者」、「会計担当者」の3名の役員が必要。
- ・役員は単一家族ではダメ。世帯が別々でも親族だと NG。（チェック機能が働かない為）

助成金は利用できなかったが、相談の過程で「港南区発達当事者会」の存在を港南区社会福祉協議会に知ってもらえたので、そこはプラスに考えたい。

●2025 年度の目標

月 1 回の当事者会を継続する。